



納涼盆踊り大会

松波地区のお盆恒例の納涼盆踊り大会が、今年も8月14日(月)に松波コミセングラウンドで盛大に開催されました。

心配された雨も降らず、ここ数年では最多となる350名の方が集まり、多数の方々から踊りを楽しんでいただきました。また、浴衣を着て参加した方も多く、盆踊りの雰囲気を一層盛り上げていました。出店も多く、子どもたちが、綿あめや輪投げ、ボールすくいを楽しんでいました。

また、次の4社から抽選会の景品を提供していただきました。紙面を借りてお礼申し上げます。

(有) イシダロ様、(有) 山田工業様、(株) ライブ商事様、エザキ家電様



音頭取りの
皆さん



町内会長挨拶



編集兼発行

松波コミュニティ
振興協議会
新聞編集委員会

新潟県柏崎市松波2丁目
17番3号

☎ 22-4352



お楽しみ抽選会
大きな景品持てるかな？



輪投げは大盛況でした



定番の綿あめ販売



8月6日(日)朝8時から、事業部員、町内会役員、コミセン役員で盆踊りの矢倉を組み立てました。毎年実施していても、1年経つと組み立て要領を忘れたりして、四苦八苦でしたが、2時間程で何とか組み上がりました。

また夕方に、今年の景品を提供していただいた商工会員の名前を書いた行燈(提灯と一緒に吊るしました)を制作しました。

8月15日に同一メンバーで、後片づけを行いました。

《専門部の活動》

【事業部】

◎8月の活動実績

☆納涼盆踊り大会の準備・後片付け



最後の 8 月 19 日に、全員で
会場の清掃を行いました



今年は 7 月 27 日～8 月 19 日に
松波会館、松波コミセン、松浜中学
校で実施しました

◎ 8 月の活動実績

☆夏休みラジオ体操

【子ども育成部】

◎ 8 月の活動実績

☆さざなみ学園との交流会



「えちごん」とのコラボも
3 回目で意気もピタシ

8 月 11 日(金)さざなみサマーフ
エステバルに参加しました。
今年もわたあめ販売ではなく、
「かぼつち」での参加でした。商
工会議所の「えちごん」も参加し
ていて、これで 3 年連続のコラボ
参加となりました。
質問コーナーで、「かぼつちはど
こから来たの?」と聞かれ、「松
波のカボチャ畑で生まれて、こん
なに大きくなりました。」と答え
ました。皆さんが喜んでくれて、
よかったです。

【福祉部】

◎ 8 月の活動実績

☆夏休み子ども講座

デコパージュに挑戦!
オリジナルバッグを作ろう

【公民館活動推進部】



難しそうだな～

8 月 8 日(火)、いろいろな柄
のペーパーナプキンなどを切り抜
いて糊で貼り付け、オリジナルバ
ッグを作りました。参加者は 9 名。
無地のバッグが、みんなの思いが
つまった可愛いバッグに変身しま
した。材料は百円ショップでも用
意できます。家でもぜひ試してみ
てください。



みごと完成です



なるほど、こうやるのか!



8月22日(火)、31日(木)コミセン研修室で、真貝編物教室の真貝栄子さんをお招きして「あみぐるみ講座」を開催しました。参加者は10名。ベストやセーターは編んだことがあるけどあみぐるみは初めの方がほとんどで、目を増やしたり減らしたりしながら立体的に編む手法に四苦八苦していました。完成した作品は、どれも愛らしく表情豊かな犬になりました。



来年の干支「犬」を
編みましょう！

☆あみぐるみ講座

作品展への出展募集

日頃、皆様が楽しまれた創作品を募集いたします。多くの方の出展をお待ちしています。

○作品 絵画・手芸・書道・写真・陶芸・生花、他

○会場 松波コミセン会議室

○会期 10月8日(日)

○搬入 10月6日(金)

○搬出 午前9時～午後5時
10月8日(日)

○出展申込 午後4時30分～午後5時
9月29日(金)

【注意事項】

・作品の出展は、一人一点とさせていただきます。※講座で出展される作品は除きます。

・吊るし飾りを出展される方は、飾り付けをお願いします。

・作品を搬入する際には、箱や風呂敷など入れ物に名前の記入をお願いします。

【問合せ先】

松波コミセン事務局

☎ 22-4352



9月20日からのコミセン利用予定表

日	月	火	水	木	金	土
			20 コソコツ体操 ワンバウンド そろばん、ダンス アメリカンフラワー ハロウィーン会議	21 さわやかクラブ 卓球部	22 そろばん教室 荒小バレエ部	23 舞姫PINEWAVE ワンバウンド フットサル
24 町民運動会	25 さわやかクラブ 手芸クラブ 卓球部	26 ラケットテニス	27 コソコツ体操 ワンバウンド そろばん教室 ダンス教室 子ども育成部	28 さわやかクラブ 卓球部 民謡唄教室	29 そろばん教室 荒小バレエ部	30 舞姫PINEWAVE ワンバウンド フットサル
10/1 コーラス	2 さわやかクラブ 手芸クラブ ハロウィーン会議 新聞編集会議	3 ラケットテニス	4 コソコツ体操 ワンバウンド そろばん教室 ダンス教室	5 さわやかクラブ 卓球部	6 ハロウィーン 準備	7 ハロウィーン 準備
8 ハッピー ハロウィーン inまつなみ 2017	9 さわやかクラブ 卓球部 ハロウィーン 後片付け	10 ラケットテニス	11 コソコツ体操 ワンバウンド そろばん教室 ダンス教室	12 さわやかクラブ 卓球部 民謡唄教室	13 そろばん教室 荒小バレエ部	14 舞姫PINEWAVE ワンバウンド フットサル HP編集会議
15	16 さわやかクラブ 手芸クラブ 卓球部	17 ラケットテニス	18 コソコツ体操 ワンバウンド そろばん教室 ダンス教室	19 さわやかクラブ 卓球部	20 そろばん教室 荒小バレエ部	21 舞姫PINEWAVE ワンバウンド フットサル

新シリーズ

疑問にお答えします

新企画として、松波新聞に記載した内容で、「ここがわからん」とか「これは何をする集まりか」といった疑問が多く集まってきているので、その声にお応えするコーナーを設けました。

第一回目は「健康づくり地域懇談会」と、その会議で取り上げた【松波つなぐ会】です。

★健康づくり地域懇談会？

健康づくり地域懇談会は、「柏崎市と地区の健康課題を理解する」「地域で取り組める健康づくり活動について考える」ことを目的に、柏崎市の健康推進課が主催しています。

参加者は町内会長、健康推進員、食生活改善推進員、高齢者運動サポーター並びに関係者で、内容は①事務局と地区担当保健師が、市と地区の健康状況を伝え、②健康課題を踏まえて、個人や地域でできる活動について意見交換を行います。

今年度松波地域では、健推の重点テーマである「歯と口腔の健康」について、事務局と地区担当保健師が現状を伝えました。

その後、地域を支える活動として「松波つなぐ会」を取り上げ、継続していくために①個人でできる事②それぞれの立場でできる事、を参加者全員で考えました。

出た意見をまとめて、コミセンに報告し、今後の活動の参考にさせていただきます。

参考までに、健康推進員の説明をします。

推進員は「一人ひとりが健康づくりの実践者、みんなで支え合い、笑顔でつながる町を目指します」を目標に活動しています。

松波地区にはH29年度8名の健康推進員がいます

活動は、コツコツ貯筋体操の運営と協力をしています。研修会で学んだ内容をコツコツ貯筋体操の参加者に伝えることもあります。またハッピーハロウィンで健康コーナーを実施して、町内活動への参加など松波地区の健康づくりのために活動しています。

(柏崎市健康推進課 石田 記)

健康推進員のイメージ

活動のイメージは階段！自分ができていること・やっていることを確認しながらステップアップ♪

協力する
地域の人とつながって
健康の輪を広げる

学んだことを実践する

研修会で学ぶ・体験する



★松波つなぐ会？

コミュニケーションでも、これから益々高齢化が進んでいく中で、高齢者対象の事業計画を立てなければならぬと考えていました。

また、高齢者を抱える方から「家族が仕事に行っている日中、高齢の母を一人にするのが心配で、様子を見てくれる人がいると少し安心できる」と言った声を聞くこともありました。

これは、「安全安心の町」づくりの地域課題の一つではないか、家族が安心して働けるように、高齢者対象の見守り組織が必要なのではないかと思いました。

しかし、見守り組織は今すぐできるものではありません。民生委

員や町内会と連携を取りながら進めたい事業でもあります。

そんな時に、介護士の方から、「高齢者はミニ運動会やゲームなど、みんなに参加する催し物をとっても楽しんで、ささやかな事でも喜んでくれる。そして少しでも家から出ることに、社会との繋がりを持つことも生活の張り合いになる」という話を聞きました。

これなら私たちにもできる、とにかく一歩踏み出さなければ何も始まらないと考え、高齢者が参加できる選択肢の一つにもなればという思いから、このつなぐ会活動が発足しました。

まだ手探り状態です。皆さんのご意見やご希望を参考にしてコミュニケーションの場づくりをしながら、地域の輪を広げることができたらと試行錯誤しています。

そして、その後の見守り組織は、現在高齢を迎えている方々のためだけではなく、今現役で働いている人たちのご両親、いつか自分たちの「安全安心の町づくり」の礎になるよう、つなぐ会から見守り組織づくりに繋げていきたいと思っています。

(事務局 記)

《町内の出来事》

夏の防犯パトロール実施

町内会で毎年 8 月に行っている夏の防犯パトロールが、今年も 8 月 5 日から 26 日の土曜日に実施されました。

これは、夏に増える防犯や非行を防止するために、平成大橋交番のご協力も得ながら、各丁目の区長さん、防犯委員の皆さんで実施しているものです。

重点ポイントは、中高生を対象とした 3 丁目のフレンドパークと松波町外からの人が夜間多く集まる鯖石川河口でしたが、幸いにも今年は何事もない夏でした。区長さん、防犯委員の皆さん、ご苦労さまでした。



認知症の対応



認知症ケア

= 接し方が分かったら 笑顔でいられる =

NO.8



「こんな時」

徘徊して、迷子になってしまう



どうすればよい対応ができる？

良い例

- ・ 外出する理由を聞き出し、本人の意向に沿って対応する
- ・ 閉時にベル等音が出るようにする
- ・ 衣類に名前・連絡先を入れておく

悪い例

- ・ 部屋に閉じ込めるなど外出できないようにする
- ・ 外出を無理やり引き止める

(出典: 監修 浦上克哉 鳥取大学医学部教授
日本認知症予防学理事)

徘徊が多い時は地域や近所の人
警察などに状況を伝えておきましょう

相談窓口

柏崎市北地域包括支援センター
はらまち 24-4201

北部ブロック交流会で
松波地区体協が優勝

8 月 27 日に北鯖石コミセンで北部ブロック交流会が開催され、松波地区体育協会が見事総合優勝に輝きました。

競技種目は「ふらばー」で、北部郷の 8 チームが参加し、A ブロック、B ブロックで熱戦が展開され、松波地区体育協会は A・B 2 チームが参加しました。

「ふらばー」は 4 人がバドミントンのコートで楕円形のボールを打ち合い勝敗を付けるもので、ワンバウンドバレーボールと同じようなルールで行います。

松波 A チームは予選 3 位でしたが、B チームは予選 1 位で、A ブロック 1 位の荒浜と決勝戦を行い見事優勝しました。



全国大会、今年は決勝トーナメントに進めず ゲートボール

松波ゲートボール愛好会は、今年も全国ジュニアゲートボール大会に出場、残念ながら予選は1勝2敗で決勝トーナメントに進めず涙を吞んだのですが、なんと優勝したのはわが県上越市の大潟チームでした。準優勝は予選で戦った北海道のマチルダチームでした。このチームとは同点決勝のゲート通し（サッカーのPK戦のようなもの）で敗れるといった接戦だったので今年もまあまあとかつてに評価しております。

最後になりましたが町内会およびコミュニティ振興協議会より補助金をいただきました、ありがとうございます。来年は決勝トーナメントでの1勝以上を目指しますのでよろしくお願いいたします。



柏刈地域の 食の歳時記

今月は、昔はおやつとしてもよく食べられた「あんぼ」（やきもち）です。

◎材料（4人分）

- ・上新粉・・・カップ2（260g）
- ・水・・・カップ2（400g）
- ・新巻鮭・・・一切れ（80g）
- ・漬け菜・・・80g

◎作り方

- ① 鮭は焼いてほぐしておく。漬け菜は細かく刻んでおく。
- ② 鍋に水を入れ、沸騰したら粉をパラパラといっきに入れる。周からボコボコと泡が出てきたら、だまにならないように箸5〜6本で手早くかき混ぜ火を止める。熱いので5分位蒸らし、手水を付けながら耳たぶくらいの硬さにこね8等分する。
- ③ ②を手ひらで伸ばし、4ヶに鮭、残り4ヶに漬け菜を入れて包む。
- ④ 網に並べて、両面をこんがりと焼く。



◎料理のアドバイス

- ◆ 粉の割合を、上新粉対もち粉を3対1または半々とする場合もある。上新粉はうるち米を粉にしたものである。
- ◆ 地域によっては、もち草、ご飯を入れる場合もある。
- ◆ 中に入れる漬け菜は少し塩出しをして、水気を絞り、油で炒めて味噌で味を付けてもおいしい。
- ◆ 塩魚類は生で親指大に切って入れることもあるが、焼いた方が生くさくない。
- ◆ 具はイワシの糠漬け、塩ほつけ、あんこ、煮菜、野菜のごま和え、野沢菜漬けなどでもよい

（出典 柏崎地域振興局

柏刈地区の食の歳時記）

グループホームの世話人さんを探しています

仕事内容：入居者さんのご飯作り、お掃除お洗濯、お風呂の見守り、仕事への送り出し、お話相手等

勤務地：松波4丁目 風sunホーム

勤務時間：7～10時 15時～20時

詳細等お問い合わせは松風の里（☎21-9090）石田までご連絡ください。

◆◆◆ 編集後記 ◆◆◆

◆◆◆ 今年春先から異常気象が続いており、露地物野菜農家では大きな被害が出ています。

◆◆◆ また、ハッピーハロウィーンの主役であるカボチャの生育状態も出来が悪い状態で、当日の運営に影響が出るのではと、心配です。

◆◆◆ まあ、先のことを心配してもしょうがないので、準備は万全を期して進めています。

◆◆◆ （編集委員会 事務局）